

7月末現在の安全運転管理者選任事業所における交通事故状況

1 特徴点

◇ 7月中に、従業員の方が第一当事者となった死亡事故は、発生していません。

◇ 令和4年7月末現在の特徴点は、

○ 前年に比べて、事故発生数が7件増加しているものの、死者は1人減少、負傷者は4人減少しています。

○ 事故の類型別では、追突事故が全体の4割以上です。

※ 360件中150件

※ **業務中の事故の約45%が追突事故**

○ 通行目的別では、「業務中」は、前年より減少していますが、「通勤中」は、前年より増加しています。 ※「通勤中」が全体の40%を占める

○ 時間帯別では、業務中が午前10・11時台、通勤中は、午前7・8時台に多く発生しています。



2 発生状況

交通事故総数	区分	発生件数	死亡事故		負傷者		
			件数	死者	重傷	軽傷	計
	令和4年	360	1	1	29	407	436
令和3年	353	2	2	35	405	440	
増減	数	7	-1	-1	-6	2	-4
減	率	2.0%	-50.0%	-50.0%	-17.1%	0.5%	-0.9%

3 業務別の発生状況

区分	発生件数	死亡事故		負傷者			
		件数	死者	重傷	軽傷	計	
業務中	令和4年	69			5	84	89
	令和3年	76			6	88	94
	増減	-7			-1	-4	-5
通勤中	令和4年	156	1	1	9	169	178
	令和3年	148			18	154	172
	増減	8	1	1	-9	15	6
業務外	令和4年	135			15	154	169
	令和3年	129	2	2	11	163	174
	増減	6	-2	-2	4	-9	-5

4 宮城県全体との比較

区分	発生件数	死亡事故		負傷者		
		件数	死者	重傷	軽傷	計
県全体の事故数	2,311	18	18	229	2,572	2,801
安管事業所の事故数	360	1	1	29	407	436
県全体に占める割合	15.6%	5.6%	5.6%	12.7%	15.8%	15.6%

事業所の所在地別交通事故発生状況(単月)													
【7月単月】											単位:人		
ブロック	地区	業務中の事故			通勤中の事故			業務外の事故			合計		
		死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷
中央	仙台中中央									3		3	
	仙台南					1	2			5	1	7	
	仙台北								1	2	1	2	
	仙台東						3			3		6	
	泉			1			1					2	
	若林			6			1			1		8	
	塩釜			1		1			2	5	3	6	
	黒川						2					2	
沿岸	石巻									2		2	
	気仙沼												
	佐沼												
	登米												
	河北												
	南三陸												
仙北	古川									1		1	
	遠田												
	若柳												
	築館			1								1	
	大崎西部												
	加美												
仙南	岩沼						3			1		4	
	柴田						4		1	1	1	5	
	白石									1		1	
	角田					1	1			2	1	3	
	亶理									2		2	
計			9		3	17		4	29		7	55	

※ 事業所の所在地(警察署)別の統計で、事故の発生地ではありません。

事業所の所在地別交通事故発生状況(累月)															
【累計 7月末現在】											単位:人				
ブロック	地区	業務中の事故			通勤中の事故			業務外の事故			合計				
		死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷		
中央	仙台中中央			5			15		2	22		2	42		
	仙台南			11		2	10		1	6		3	27		
	仙台北		1	3			5		1	12		2	20		
	仙台東		2	9			25			20		2	54		
	泉			5		3	16			10		3	31		
	若林			12			14		1	5		1	31		
	塩釜			5		1	15		3	11		4	31		
	黒川		1	4		1	12			12		2	28		
沿岸	石巻		1	10			7		1	15		2	32		
	気仙沼				1					2	1		2		
	佐沼						2			1			3		
	登米														
	河北						1			1			2		
	南三陸														
仙北	古川			1			10		2	7		2	18		
	遠田						2		1	1		1	3		
	若柳			1			1			3			5		
	築館			2			2						4		
	大崎西部			1									1		
	加美			4			2			1			7		
	岩沼			3			8		1	6		1	17		
仙南	柴田			3		1	10		1	5		2	18		
	白石			1			2		1	5		1	8		
	角田					1	7			7		1	14		
	亶理			4			3			2			9		
	計			5		84		1	9	169		15	154	1	29

※ 事業所の所在地(警察署)別の統計で、事故の発生地ではありません。

交通事故発生場所別状況(単月)													
【7月単月】												単位:人	
ブロック	管轄警察署	業務中の事故			通勤中の事故			業務外の事故			合計		
		死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷
中央	仙台中央			1						1			2
	仙台南					1	1			5		1	6
	仙台北			2						1			3
	仙台東						2			2			4
	泉						3		1	1		1	4
	若林			5			2		1	5		1	12
	塩釜						1					1	1
沿岸	大和						1						1
	石巻												
	気仙沼												
	佐沼												
	登米											2	2
	河北												
仙北	南三陸												
	古川											1	1
	遠田												
	若柳												
	築館			1									1
	鳴子												
仙南	加美												
	岩沼						3			3			6
	大河原						1		1	6		1	7
	白石												
	角田						1			2			3
亶理						1	1		1		2	1	
高速道路							2					2	
小計		0	0	9	0	3	17	0	4	29	0	7	55

交通事故発生場所別状況(累計)													
【令和4年7月末現在】												単位:人	
ブロック	管轄警察署	業務中の事故			通勤中の事故			業務外の事故			合計		
		死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷
中央	仙台中央			2		1	6			6		1	14
	仙台南			3		1	11		1	16		2	30
	仙台北		1	9			12		2	18		3	39
	仙台東		2	9		1	12			13		3	34
	泉		1	8		3	19		1	9		5	36
	若林			14			14		1	12		1	40
	塩釜			5		1	22		1	7		2	34
	黒川			3			12			10			25
沿岸	石巻		1	12			10		2	16		3	38
	気仙沼			1	1					2	1		3
	佐沼			1			5			2			8
	登米									2			2
	河北						2			1			3
仙北	南三陸												
	古川			2			7		1	5		1	14
	遠田								2			2	
	若柳												
	築館			1			1			3			5
	大崎西部			1			1			1			3
	加美			3			2			1			6
仙南	岩沼			2			8		1	12		1	22
	柴田			4		1	13		2	11		3	28
	白石			1			1			1			3
	角田						2			4			6
亶理			3		1	5		1	1		2	9	
高速道路						4			1			5	
計			5	84	1	9	169		15	154	1	29	407

車を運転中に大地震が発生したら！

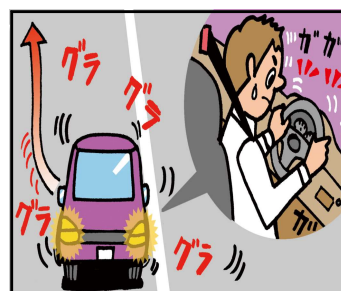
もうすぐ9月になりますが、9月1日は、「防災の日」です。今から99年前の大正12年9月1日に発生した関東大震災にちなみ、この日が「防災の日」とされました。

宮城県でも、昭和53年の宮城県沖地震や平成23年の「東日本大震災」など過去に大きな地震がありました。特に、東日本大震災の発生当時、車を運転なさっていた方も多いのではないでしょうか。

今回は、自動車の運転中に大地震が発生した場合の対処方法を紹介します。

一般道路を走行中の場合

- ・ ハザードランプ等で停止の意思表示をする
- ・ 急ハンドル急ブレーキを避けて出来るだけ安全な方法で道路の左側に停止させて、エンジンを切る
- ・ 避難する人や緊急車両が通行できるように道路の中央部分を空けておく
- ・ 近くに駐車場や空き地がある場合はそこに駐車する
- ・ パーキングブレーキをかけて、余震に備える
- ・ 停止後は、ラジオ等で地震の情報、交通情報を収集する
- ・ 揺れがおさまってもしばらく様子を見る
- ・ 現場に警察官がいる場合は警察官の指示に従う

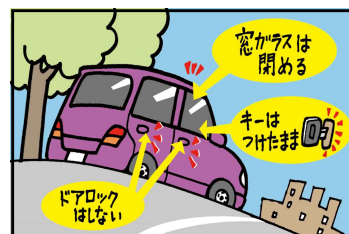


高速道路を走行中の場合

- ・ けっして急ブレーキをかけないこと
- ・ ハザードランプ等で合図をしながらゆっくりと減速し、あわてずに左側路肩に停車してエンジンを止める
- ・ 渋滞などで左側に寄せられない場合は、右側に駐車して、道路中央部分を空ける
- ・ 停止後は、ラジオ等で地震の情報、交通情報を収集する
- ・ 可能であれば、追突事故防止のため三角停止板設置する
- ・ 現場の警察官や高速パトロールの指示に従う

車を置いて避難するときは

- ・ 車をできるだけ道路外に移動させる
- ・ 道路に置く場合は交差点を避ける
- ・ 避難する人の通行や緊急車両の妨げにならない場所に駐車する
- ・ エンジンキーは付けたままにしてドアロックはしない
- ・ 車内に貴重品は残さない



交通安全

（一社）交通安全協会宮城県支部・事務局

～ 9月の死亡事故発生注意報 ～

宮城県警察による過去の事故分析によると、**車両単独の事故が多く、時間帯は、午前10時と午後5時～6時、月曜日の夜、日曜・水曜日の昼に多発している。25歳～29歳の割合が高い。**

交通安全

（一社）交通安全協会宮城県支部・事務局